

# 近代消防

8

2023

THE FIREFIGHTER

No.753

創刊60周年記念

## 災害と法改正で 男鹿地区消防一部事務 ふり返る60年



〈全国消防最前線187〉 男鹿地区消防一部事務組合消防本部



01 あかりの未来へ  
一般社団法人  
日本照明工業会

02 働く人を護る  
安田産業  
株式会社

03 ITセキュリティ製品・  
リアルタイム映像伝送システム  
株式会社  
ソリトンシステムズ

04 物流で感動を届けたい  
株式会社  
ジャロック

05 安全・安心をデジタル  
ソリューションで実現  
MXモバイリング  
株式会社

06 精密光学ガラス加工  
および製造・販売  
株式会社  
ジャパンセル



# 東京国際消防防災展2023 近代消防×パビリオン

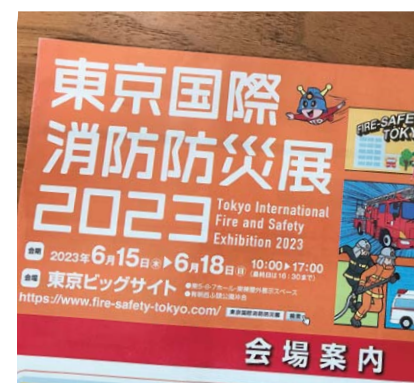
Tokyo International Fire and Safety Exhibition 2023

会期 2023年6月15日(木)▶6月18日(日) 10:00▶17:00(最終日は16:30まで) 会場 東京ビッグサイト 東5・6・7ホール・東棟屋外展示スペース

## 近代消防社パビリオン2023に集結した、 最先端の防災・減災プロダクトをパッくんが体感！



5年に1度の消防防災に関する国内最大級の展示会と毎回大きな注目を集めてきた「東京国際消防防災展2023」が開催。今回で11回目を数える同展は、最先端の消防や防災に関する製品、情報が展示・披露され、会期中は多くの入場者で賑わいました。今回は過去最多となる全325の会社と団体が出展しましたが、屋内ホールにおいて多くの入場者をお迎えしたのが、メインステージに近接した立地環境で展開された「近代消防社パビリオン2023」です。消火、救急、救助、避難・誘導、防災・減災・災害対策製品の1団体、5社が集結した同パビリオンを防災・減災情報に精通するお笑い芸人のパッくんが訪問。最先端の防災・減災プロダクトをパッくんが体感しました！



「近代消防社パビリオン2023」で最先端の防災・減災の最新の製品・サービスをプレゼンテーションしたのは、

- エリア防災照明など「あかり」で停電に強いまちづくりをサポートする一般社団法人 日本照明工業会
  - 狭い空間からの要救助者、重量物移送をサポートする「ロボットスーツ 新型HAL®」を展示した安田産業(株)
  - 高品質な映像を現場から配信できる遠隔臨場サービス「Zao Cloud View」を展示した(株)ソリトンシステムズ
  - 悪路・段差を乗り越える走破性を実現。新発想のクローラー式搬送用特殊車両「レスキューランナー119」の(株)ジャロック
  - 初期消火に必要な消火器の使い方を最先端VRで体感できる「VR消火訓練シミュレータ」を展示したMXモバイリング(株)
  - 東日本大震災を契機に開発された、ポータブル高輝度LEDサーチライト「ALPHA-1」を展示した(株)ジャパンセル
- 各社の展示ブース内の模様、パッくんのインプレッションは次項をご覧ください。





01 一般社団法人  
日本照明工業会街や地域の災害に対応した  
認証済みの照明器具製品を展示。

本展では同工業会の活動の一環である防災に関して災害や非常時に対応する「誘導灯」や「非常用照明器具」などの実機を展示。また、停電時も点灯しつづける地域（エリア）防災のあかり（住宅用非常灯・屋外用非常灯・ソーラーライト等）を映像モニターやジオラマを使って分かりやすく紹介。消防関連機関、自治体防災担当のみならず、小さなお子さん連れの家族などにも、災害への「あかり」の備え、安心安全な避難の重要性をアピールしました。

## バックン・インプレッション

impression

実は、私は日本照明工業会のアンバサダーでもあり、自らが出演したVTRを見るのは恥ずかしいけど（笑）エリア防災照明って本当に大事。実際に被災すると避難所までの道を家族で確認していても、発災時はみんな混乱しているだろうし、慣れていない町で被災した時は避難所がどこにあるかもわからない。街全体の防災力を高め、いざという時に誘導してくれる「あかり」の防災システムは住民の大きな安全安心に繋がります！



エリア防災照明パンフレット▶

02 安田産業  
株式会社全国消防署救急隊員の労力軽減に貢献！  
ロボットスーツ「HAL®」の薄型最新モデルを展示！

全国消防本部救急隊のニーズ、「もっと腰の負担・不安を気にせず活動したい」という声に応えた「HAL®」。本展には開発者の山海 嘉之・筑波大学大学院教授や製品化スタッフも駆けつけ、ブース内は高い熱気に包まれました。革新的なCyvis®-2（サイビス）も間もなくデビューへ！



## バックン・インプレッション

impression

ロボットスーツ「HAL」くんが作業する人の動きを読み取って、労力を自動的に軽減してくれるのは凄いいし有難いこと。腰に不安のある人、筋力が弱い方、重い荷物を積み下ろしする方はきっと重宝しますね。この秋にはお目見えという革新的な最新モデルの登場が待ち遠しい！

03 株式会社  
ソリトンシステムズモバイル回線を使って、  
高精細な現場映像を超短遅延で伝送。

本展で紹介されたZao Cloud View。高画質な映像を手軽にリアルタイムに共有・閲覧できるwebツールとして災害発生時には迅速、正確に現場の状況が把握できることをアピール。現場の位置情報や受信映像の蓄積、PTZカメラのコントロール機能も会場のデモ環境で再現！



## バックン・インプレッション

impression

Zao Cloud Viewの操作体験をしましたが、現場の状況把握にタイムラグが生じない高品質の映像伝送システムには驚かされました。放送局のメディア系とともに開発されたとか。高解像度の画質を見ても、性能は私が知る限り競合社を凌ぐレベルにありますね。

04 株式会社  
ジャロック凸凹路面も走行できる  
クローラー式搬送用特殊車両を初公開！

## レスキューランナー119

キャリアランナー新ライン 消防特別仕様

本展では車輪の代わりにクローラー（帯状のベルト）を搭載した新発想の搬送用特殊車両。来場者に優れた走破性を体験いただくために、ブース内に凸凹路面を設置。段差を容易に乗り越え、揺れを最小限に抑える走行安定性の体感には、順番待ちができました。駆けつけた全国の消防署、消防団の皆さんからも多くの好反響が！



動画はこちら▶



## バックン・インプレッション

impression

この製品は「台車って不便だったよな」ということに気づかせてもらった発明ですね。しょうがないで済ませずに開発したものづくりの精神は見事。車輪じゃなくて帯状のベルトにするひらめきが、消防の人の大きな助けになり、それが減災力に繋がり、ひいては人の命を助けるんですね。

05 MXモバイリング  
株式会社全国各地、多数の消防機関で導入事例。  
VR消火訓練シミュレータを出版！

VRを活用した360°映像のリアルな消火訓練だけに、いつでも、どこでも、何度でも訓練ができるメリットに来場者からは感嘆の声も。実際の消火器を元に製品のコントローラーを設計しており、「消火器の使い方が学べて良かった」という評価が多数寄せられました。

お問合せは▶



## バックン・インプレッション

impression

実はVR消火訓練は2回目なんだけど、今回も2回目の挑戦で成功しました。我々の商売もリハーサルが大事。ぶっつけ本番だと準備ができていないし、うまくいくはずがない。火事はないに越したことがないけれど、いざという時に消火に成功できるよう普段から気軽に訓練したいですね。

06 株式会社  
ジャパンセル東日本大震災を機に開発された  
ポータブル高輝度LEDサーチライト「ALPHA-1」を披露！

災害時の救助活動現場における、消防・警察・自衛隊のニーズを把握し、開発から製造までを自社で手掛けた「ALPHA-1」。会場では1.5km先を照射できる実用性をデモ。救急隊員のセキュリティ対策として防刃服や防弾ベストも併せて展示し、同社の減災力パワーを来場者に存分にアピール！

お問合せは▶



## バックン・インプレッション

impression

サーチライトって、元々は要救助者を検索するためのギア。携帯しやすく、照射距離が長く、しかも車から電源も取れるし、災害時には夜の捜索現場では有効です。防刃服は軽くて、通気性がいいし、洗濯ができるのはメリットですね！

避難所でも、  
自宅避難中でも、  
どこでも洗濯ができる  
【アタック  
どこでも袋でお洗たく】全国消防署で  
導入されている  
ヒラギ社製  
危険物倉庫・保管庫も  
ブース内でアピール！